

第1回横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会会議録	
日 時	令和3年12月2日（木）午後3時～午後5時まで
開催場所	長津田地域ケアプラザ 多目的ホール
出席者（敬称略）	石田 麻子、井上 敏正、草加 叔也、平山 孝子、本田 義之（50音順）
欠席者（敬称略）	なし
開催形態	公開（傍聴者なし）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会概要等説明 2 委員長の選出及び委員長職務代理者の指名 3 委員会の公開・非公開について 4 令和3年度横浜市緑区民文化センター指定管理者業務評価方法（案）について 5 令和3年度横浜市緑区民文化センター指定管理者業務評価表（案）について 6 その他
決 定 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長の選出及び委員長職務代理者の指名 委員長は石田委員、また、委員長職務代理者は草加委員に決定した。 2 委員会の公開・非公開について 第1回評価委員会は全ての議題を公開することとした。また、第2回評価委員会については、指定管理者のプレゼンテーションのみ公開とし、質疑応答、評価の部分以降については非公開とすることとした。 3 評価方法（案）および評価表（案）について 委員から頂いた意見を踏まえ、事務局と委員長が調整を行い、確定版を作成することとなった。 4 その他 第2回委員会は、1月27日（木）に開催することとなった。
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会概要等説明 （事務局）評価委員会の概要等を説明。 2 委員長の選出及び委員長職務代理者の指名 （委 員）互選により石田委員を委員長に選任する。 （委員長）過半数の委員の出席が認められるため、評価委員会が成立していることを確認する。 草加委員を委員長職務代理者に指名する。 【各委員承認】 3 委員会の公開・非公開について （委員長）第1回選定評価委員会については、公開とし、第2回選定評価委員会における質疑応答、評価の部分以降については、委員から忌憚のない意見をいただくため、非公開とすることが望ましいと考える。 【各委員承認】

議 事	<p>4 業務評価方法（案）について</p> <p>（委員） 今回の第三者評価対象期間が新型コロナウイルスによる影響を受ける期間と重なったため、影響を受ける期間と受けない期間を分けて評価するという点でよろしいか。</p> <p>【各委員承認】</p> <p>5 業務評価表（案）について</p> <p>（委員） 1（1）「文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供」の「様々な文化芸術を体験する機会の創出」の目標水準について、提案書の中に「鑑賞の機会の創造」という言葉があり、体験だけでなく、鑑賞という文言を残した方がよい。</p> <p>（委員） 1（2）「地域コミュニティの形成・社会的包摂の推進」の目標水準の中に、提案書にある「すべての人がアクセスしやすい環境整備（アクセシビリティ）」「障害のある子どもたちとの協働事業」「高齢者、子ども、親子に対して」という言葉を残したほうがよい。</p> <p>（事務局） 修正する。</p> <p>（委員） 同項目に「すべての人」という記載があるが、緑区に多様な国籍の方が多く居住する地域などはあるか。</p> <p>また、1（5）「広報・プロモーション活動、情報提供」について、区内・区外文化支援パートナーとのコミュニケーションは貴重な情報源でもあるので、情報発信だけでなく、情報収集も必要と思う。</p> <p>（事務局） 緑区でもインド人が多く居住する地域があり、多文化共生についても意識すべきと考える。提案書にも「国籍にかかわらず」、という文言があり、目標水準に追加しても問題ないと思う。</p> <p>また、提案書に「文化支援パートナー」と定期的に情報交換という記載もあり、目標水準に情報収集をいれても問題ないと思うので、追加させていただく。</p> <p>（委員） 2（1）「貸出業務への取組」について、コロナの影響により、数字を達成することは難しいと思われるので、評価方法を考える必要があると思う。実績だけでなく、努力したことも含めて評価が必要と考える。</p> <p>（委員） 2（3）「専門的・効率的な組織体制、必要人材の配置と能力担保」について、提案されている人材がきちんと配置され、勤務体制やシフトがきちんと組まれていること、休館日の有効活用・周知についても確認が必要と思う。</p> <p>（委員） 3（1）「収支の適正及び安定性」について、コロナの影響により、達成することが非常に難しく、エクスキューズする方法が必要と思う。</p> <p>（委員） 3（2）「指定管理料に依存しない収入構造」について、利用率向上による収入増と記載されているが、「その他収入」だけでは金額が小さいため、「自主事業収入」を含めるという意味でよいか。</p> <p>また、「助成金や協力金の獲得」とあるが、獲得は難しく、申請するという姿勢を評価したい。</p>
-----	--

議 事	<p>(委員) 3 (4)「利用料金の設定・割引・減免の運用」について、料金が設定されているだけでなく、運用されているかについても記載が必要と思う。</p> <p>(事務局) 2 (1) 貸し出し業務については、コロナ前とそれ以降で分けて評価し、コロナ以降については、評価点は付けないことを考えている。3 (1) 収支の決算額については、令和2年度の3月分だけ分けて評価することはできないため、年度ごととし、実績に対するコメントでコロナによる影響を記載するようにしている。2 (3) に関する、人材配置等についてはご指摘のとおり修正させていただく。3 (2) については、自主事業の充実等を含む指定管理料以外の収入と考えている。3 (4) 割引制度については、「設定されているか」ではなく「運用されているか」に修正する。</p> <p>(委員) 5 「新型コロナウイルス感染症対策」について、(2)「コロナ禍による収入減に係る対策」(3)「コロナ禍での事業計画」については、他項目でも記載されるため、特別に評価項目にしなくても問題ないと思う。</p> <p>(委員) 6 「その他」について、(1)「個人情報保護の取組」、(2)「情報公開の取組」、(3)「人権尊重、環境への配慮」については、1つの項目にまとめてよいと思う。5 (1) は6に入れてもよいのではないか。</p> <p>(事務局) 5 (2) (3) は、確かに他項目でも記載されるため削除し、5 (1) は6「その他」の項目として評価していただくことで問題ない。</p> <p>6 (1) ~ (3) は細分化しすぎたため、まとめさせていただく。ただし大項目を減らすと総合点の評価に影響がでるかもしれない。</p> <p>(委員) 根本的な話だが、提案書6にある基本方針(ビジョン・ミッション)を評価表の最初に盛り込み、自己評価させることが重要ではないか。</p> <p>(委員) 基本方針の5年間の目標に対してどこまで達成し、今後どうしていくのかというPDCAを回すことが大事であり、基本方針の評価は不可欠だと思う。</p> <p>(委員) コロナ禍において定量的な評価は難しいと思うので、定性的な評価でよいと思う。</p> <p>(事務局) 基本方針の評価項目を最初に設定し、基本方針のミッション1から4までを1項目にまとめる形ではいかがか。</p> <p>(委員) 第2回の委員会でのプレゼンテーションは15分しかなく、この基本方針の1から4までに係る達成状況をまとめて聴くことになると思うので、1項目にまとめてよいと思う。</p> <p>(事務局) 新たに追加する「基本方針」の評価点と他の項目の評価点は点数の重みが違うと思う。それらの点数を足して割った点数を総合評価点とするのは違和感があるので、総合評価点の算出方法は別途検討したい。</p> <p>(委員) PDCAを回すことが目的であり、他と比較するわけではないので、総合評価で点をつけることに意味はないのではないか。</p> <p>(委員) 横浜市のルールを確認の上、事務局案をお示しいただければと思う。</p>
-----	--

議 事	<p>(事務局) いただいたご意見を評価方法および評価表に反映させ、委員長と調整し確定させていただく。</p> <p>【各委員承認】</p> <p>6 第2回委員会の日程</p> <p>1月27日(木) 14時から区役所で開催する。</p> <p>【各委員承認】</p>
資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会名簿(資料1) 2 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会概要等(資料2) 3 横浜市区民文化センター条例(抜粋)(資料3) 4 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会運営要綱(資料4) 5 横浜市の保有する情報の公開に関する条例(抜粋)(資料5) 6 令和3年度横浜市緑区民文化センター指定管理者業務評価方法(案)(資料6) 7 令和3年度横浜市緑区民文化センター指定管理者業務評価表(案)(資料7)